



UP-LE

Vol.24

1995年7月21日

学校法人コア学園

飯田コンピュータ専門学校

〒395 長野県飯田市松尾明7591

☎0265-22-5111・FAX.0265-22-5100

昨日よりも、今日よりも



四月十二日、真新しいスーツを着た新入生三十七人をはじめ、協賛会の方々、また御両親を迎え、平成七年度の入学式が、本校で盛大に行われました。
 新一年生は、これからの二年間、自分の夢に向かって新しい一歩を歩き始めました。

南向きの大きな窓

初心を忘れずに

学校長 榎原英勝

あれは確か昭和六十一年の一月、地元の新間に「飯田市にコンピュータ専門学校誘致の大きな見出しが躍った。当時、飯田市を中心に大学設置運動が進められていたが、諸般の事情から断念せざるを得ない状況と聞いていたので、当面専門学校からスタートして発展的に悲願の大学づくりへと構想が前進するものと、若干の関心を寄せていた者としては、ある種の興奮を持ってその記事に触れた。そして、この意義ある仕事に直接関わるのはどのような人だろうか」と、多少の羨望と共に記事に見入ったことを今も鮮明に思い出す。

まさか、当人は全く思いも寄らないことであったがその数ヶ月後、この学校開設の仕事をやってみないかという光栄なお話をいただいた。その時、何か自然と拳に力を入れていたことを思い出す。

あれから既に十年。一口に十年一昔というが瞬間であったようにも思う。五五十名の卒業生もそれぞれが地域で活躍してくれている。夜間の講座（リカレントカレッジ）もよく利用したくようになった。そして、コンピュータに関する専門的な相談なども活用されている等、学校が地域に根を下ろしつつあること

は認めていただけだろう。しかし一方で、バブル経済の崩壊、コンピュータ産業の不振等を背景に、二カ年連続して入学生の減少という嘗て予期しない現実を迎えてしまった。更に今日、デフレインフォーションまで危惧される景気低迷の中、学校経営にも一段の厳しさが増す。

今こそはこの難しい現状を克服し、将来への展望を開くことが求められている。

この学校の役割は、存在の意義は、そして目指す方向は：と、英知を集めて行くべき時である。

誰しも新しくスタートに立つた時、何か心に期するところがあるものと思う。入学式に際して、縁あってこの学校に進学した諸君に「今の気持ちをお忘れずに」ということをお願いした。終始緊張の連続では何れどこかに無理も出ようが、時々そこを振り返って貰いたいとの趣旨であった。が、実はそれは私が自身に問いかけた言葉でもある。

この仕事に携わることになったあの時の感動、そして思い、願い、誓い。そこを原点に、新しい方向を見定めていかなければならないと思う。豊富なご経験と卓越したご見識、そして穏やかなお人柄の林先生から引き継いだバトンの重さに、改めて深いため息をしつつ…。



入学して思ったこと

塩沢 恵子

四月十二日、小雨の降る中をコンピュータ専門学校に向かいました。大勢の方々に祝福していただき、入学式を向えました。が、未知への不安で緊張したことを覚えています。又、今年の新入生がとてもなく驚きました。校長先生をはじめ来賓の方々に祝辞をいただき一生懸命頑張らなければと気持ちを新たにしました。そしてまず、欠席、遅刻をしないようにする。できる限り多くの資格を取得する。友達を早くつくろう。私には色々な目標ができました。

入学してから二ヶ月半が経ち学校にもだいたい慣れてきました。そして今むずかしい勉強に頭を悩ませています。これから先ついていけるかどうか心配ですが私の希望する職業につくためには数多くの資格が必要です。そのためには授業を真剣に受け頑張るしかないと思います。

二年間という限られた時間の中で学校生活を充実させこの恵まれた環境を充分に活かせるように努力したいです。

今年頑張りたいこと

—おそるべし—

コンピュータ

専門学校

藤本 昌也

このおそるべしは入学から始まった。

あの校歌斉唱、知らないのに歌わせるすごさ。ヤクルトおぼちゃんを持つてくる、りんごヨーグルトの美味しさ(「ゆず」も美味しらしい)。

余談はこれぐらいにしておいで入学して思ったことは男子が多いことです。

僕は長姫の商業科にいました。年間でも一番少ない十八人で

した。

だから、一クラスに男子が何十人もいるというのは少しうれいのです(ホモではない)。

毎日の通学で、鞆が重たいのでロッカーなんかがあったらいいなと思った。

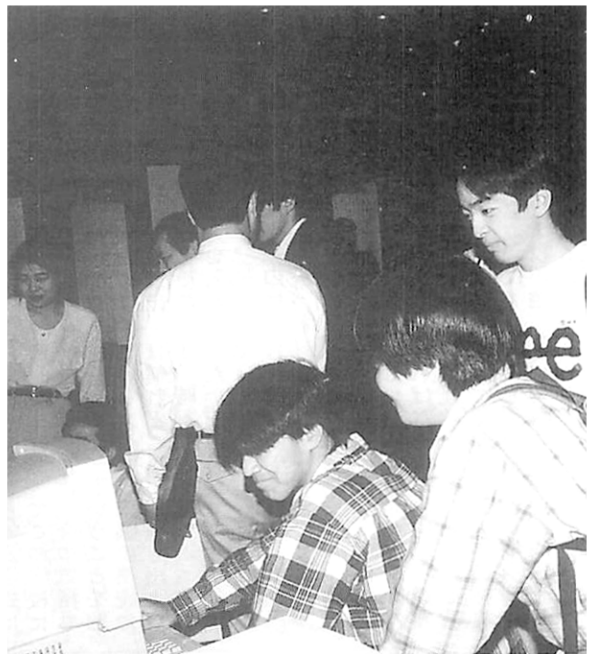
コンピュータをいくらでもいじってもいい事、今はアフターダークの中のワーブアラウンドを三十分ぐらいずっと見ている。時少し幸せな気分になっている。

この二年間の間に沢山の検定を受けて資格を取り、社会に出た時に有効に使うため頑張りたいと思います。



今年やりたいこと

二年 S・H

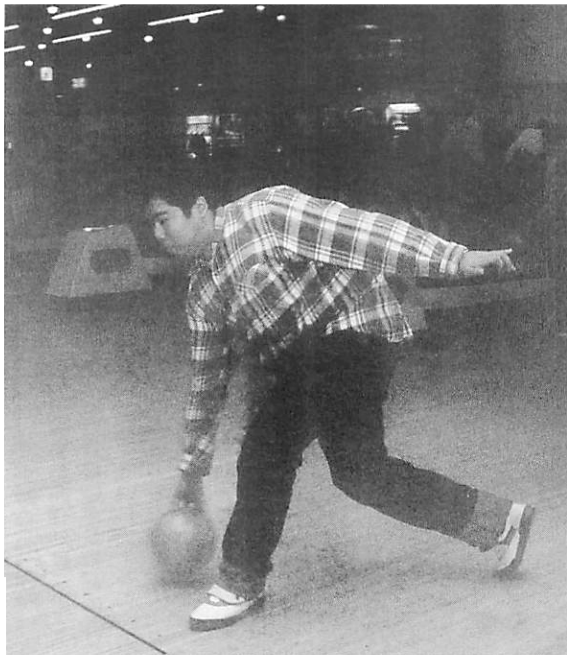


「なにをまた、突然・・・」

作文のタイトルを見たとき思いました。だって、正月ならいざ知らず、今年も既に半分が終わった今になって。それに、僕は今まで、一年の内にやりたいことを決めたことはありませんでした。なんとなく日々を暮らしているうちに、いくつかの出来事が僕の目の前に転がっているか、あるいは、僕自身にぶつかって来るか、どちらかでした。そして、僕はその中から興味を引くものや面白そうなものを、拾い上げるか受けとめるかして、やりたいことを見つけていたので

す。ですから、僕にとって、「やりたいこと」とは決めるものではなくて、出会うものだったのです。やりかたが消極的だと自分でも思いますが。

でもまあ、なんとか二年になつた今年、やりたいことと言えば、当然「早く就職して足場を固めておきたい」これですね、やはり・・・。後は、そう、ここまですべてやってきたのだから、「平穩無事に卒業したい」ですね。専門学校の二年生として当たり前なことばかりですが、とりあえず、この二つが今の僕の、偽らざる心境です。その他、漠然とした希望は様々ありますが、まずは手の届くところから希望を現実に変えていきたい。そう思います。



四月二十九日に新入生歓迎会を含めてのスポーツ大会が行われた。今回はボーリング大会であった。二年生は、二回目とあってみんな楽しくやっていたと思う。一年生達もみんな楽しそうにやっていたと思う。始めは少しためらっていた一年生達も徐々に調子をだし始めて、そうこうしている間に一ゲーム目は終了した。二ゲーム目は一ゲームの終了がみんなバラバラのため少し時間をとって開始された。さ

すが二ゲーム目にはいると一年生も二年生も快調にとぼしていた。まあ中にはそうでない人もいたかも知れないけど・・・。すべてのゲームが終了したのは、予定の時間よりも早く終わって学校へ戻りボーリング大会の結果発表があった。結果はそれぞれの人がそれぞれなりに入賞したりしてこのボーリング大会は幕を閉じた。去年に比べると人数は少なくなっただけで、それはそれで一年生と二年生の親睦を深めることになり、そういう点では今回のボーリング大会は成功の内に終わったと思う。

一回目は学校にカメラを持ちに行っていたので出場出来なかったのだ。だが、結果は最悪だった。優勝するつもりでは足りなかったのに・・・悔しかった。二回目からは出場した。なかなかストライクは出なかった。「これは絶対おかしー！」そう思った。だが、途中からエンジンがかかってきた。ストライクも出て、しかも一回目より二回目の方が得点が高かった。学校に戻って結果発表。男子一位「ギャンブラーズ」などというふざけた名前のチームに持っていた。優勝賞金で何かおごってくれっかと思ったら、彼らはなんとパチンコに使ってしまったらしい。(もちろん聞いた話だが・・・)普通だった「何かおごってやるで」の一言、言うのに。でも、楽しいボー

【男子の部】	
1位	ギャンブラーズ 279
2位	なし 261
3位	一太郎くん 260

【女子の部】	
1位	つくく 261
2位	べんべん 247
3位	大足 145

【総 合】	
1位	ギャンブラーズ 279
2位	つくく 261

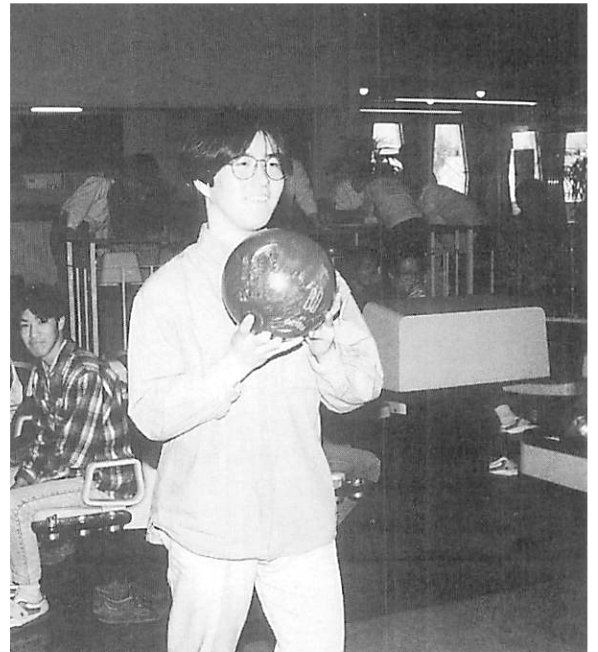
ボーリング大会 (新入生歓迎会)

一年生歓迎会

一年 T・A

去る、四月二十九日、一年生歓迎会がオークラボウリングで行われました。ゲームは、二人一組で二ゲームでした。だいたい一レーンに二年と一年が一緒にやることが出来ました。先生方も何人が加わり楽しくプレイすることができました。さて、ゲームが終わり、結果が出て、自分達のチームのスコアを見てびっくり。何て悲惨な結果だったこと。でも結果より、いかに楽しくゲームができるか

であって結果はどうでもいいんだ・・・。それにしてもヒドかった。一緒に組んだ友達に申し訳なかった。結果発表(表彰)は、学校で行われた。今回は女子が少なかったため、女子は一位・二位・三位・四位・五位・六位・七位・八位・九位・十位・十一位・十二位・十三位・十四位・十五位・十六位・十七位・十八位・十九位・二十位・二十一位・二十二位・二十三位・二十四位・二十五位・二十六位・二十七位・二十八位・二十九位・三十位・三十一位・三十二位・三十三位・三十四位・三十五位・三十六位・三十七位・三十八位・三十九位・四十位・四十一位・四十二位・四十三位・四十四位・四十五位・四十六位・四十七位・四十八位・四十九位・五十位・五十一位・五十二位・五十三位・五十四位・五十五位・五十六位・五十七位・五十八位・五十九位・六十位・六十一位・六十二位・六十三位・六十四位・六十五位・六十六位・六十七位・六十八位・六十九位・七十位・七十一位・七十二位・七十三位・七十四位・七十五位・七十六位・七十七位・七十八位・七十九位・八十位・八十一位・八十二位・八十三位・八十四位・八十五位・八十六位・八十七位・八十八位・八十九位・九十位・九十一位・九十二位・九十三位・九十四位・九十五位・九十六位・九十七位・九十八位・九十九位・百位。男子は一位・二位・三位・四位・五位・六位・七位・八位・九位・十位・十一位・十二位・十三位・十四位・十五位・十六位・十七位・十八位・十九位・二十位・二十一位・二十二位・二十三位・二十四位・二十五位・二十六位・二十七位・二十八位・二十九位・三十位・三十一位・三十二位・三十三位・三十四位・三十五位・三十六位・三十七位・三十八位・三十九位・四十位・四十一位・四十二位・四十三位・四十四位・四十五位・四十六位・四十七位・四十八位・四十九位・五十位・五十一位・五十二位・五十三位・五十四位・五十五位・五十六位・五十七位・五十八位・五十九位・六十位・六十一位・六十二位・六十三位・六十四位・六十五位・六十六位・六十七位・六十八位・六十九位・七十位・七十一位・七十二位・七十三位・七十四位・七十五位・七十六位・七十七位・七十八位・七十九位・八十位・八十一位・八十二位・八十三位・八十四位・八十五位・八十六位・八十七位・八十八位・八十九位・九十位・九十一位・九十二位・九十三位・九十四位・九十五位・九十六位・九十七位・九十八位・九十九位・百位。その他には、特別賞などもありました。



ボーリング大会

二年 H・T

毎年、新入生歓迎会は飯田勤労福祉センターの体育館で「バスケットボール」・「バレーボール」・「バトミントン」だったのが、今年は会場が借りられず結局「ボーリング」になってしまった。別に「ボーリング」でも良かったのだが、高校を卒業して以来まったく運動をしていなかったのでもっと残念だった。

新入生歓迎会

(ボーリング大会)
文化祭体育祭実行委員会

結果

忘れもしない二十一日、委員長になった日。それから約一週間、頭や手は忙しく動いているのに心だけ雲の上まで飛んでっちゃったみたいだった。支えてくれる友達ならいつだってすぐ側にいてくれるのに、私で本当にいいのかなって心配ばかりしていた。

慌ただしい日々もあったという間に過ぎ、当日は多くの人が増し協力してくれて、とてもうれしかった。

みなさんありがとう・・・

リングが出来て良かったと思う。



就任にあたって

篠田 恵

みなさん、こんにちは。今年度からワープロの授業を担当することになりました篠田恵です。この学校に来て約三ヶ月、皆さんを見ていて感じたことは、良い意味でも悪い意味でも、自由で伸び伸びしているということです。私は、以前は、学生や社会人の方が、「わざわざ」貴重な時間を買って習いに来るスクールで教えていました。多くの人は、講座開始時間より少しも早く到着し、より多く練習しようとしていて、私もそれに応えるべく時間外までつきあうこともしばしばでした。そのことを考えると、皆さんは勉強する時間も十分にあり、とても恵まれた環境にいると思います。『時は金なり』という言葉はご存じだと思いますが、この言葉は社会人になると本当に身にしみて感じます。学生時代にどんなに勉強したとしても、社会に出ると、必ず「もっと勉強しておけばよかった」と感じるものなのです。でも、その時には、いろいろな責任が生じた、なかなか仕事などが忙しく、勉強はおろか、自分の好きなように使える時間も限られてしま

います。ですから、「今」、自由な時間を是非有効に活用し、勉強や自分の好きなことに打ち込み、何でも良いですから自分に自信の持てるものを身につけてください。そのお手伝いができることを願っています。これからも、宜しくお願いします。



どうぞよろしく！

新井 智子

ついこの間まで「先生、わからない！」なんて先生方に頼ってばかりいた私ですが、なんとか無事卒業し、四月からこの学校へ今までは違う立場でお世話になることになりました。

そんな私が「先生！」と、生徒のみんなに声を掛けられても最初はピンとこなくて「誰のことを呼んでいるのかな？」と、思わず辺りを見回してしまっただけで横れないものですが、最近ではお弁当のチケット代の計算ができないなど、私の性格の持て余している部分をみんなにからかわれながらも楽しく毎日が過ごせています。

今年、各学年一クラスずつしかないのですが、大きな声で「おはようございます！」と、気持ちの良い挨拶をしてくれたりお昼休みに元気な声が聞こえてきたり、明るく活発なみんな

を見てみると、人数に対して少し広めな校舎もスペースが埋まってしまうように思います。ところで、元氣も大切ですが学ぶことも大切だということもお忘れなく。もし、わからないことがあったら積極的に先生の所へかよって下さい。そのときに質問したいことをまとめておくこと。

ただ漠然とわからないままでは先生も困るし、それは何とかしてくれようという甘えです。

(いまだに私も痛感することがあります) 自分に力を付けるにはやっぱり努力が一番元になると思っています。先生方もそれをちゃんと見ていてくれますからこの学校へ入学したことを幸いと思っただけで技術を身につけていってほしいと思います。思わずお説教っぽくなりまして、頭の隅にでもおいてたまには考えてみて下さい。まだ何かと勉強不足で色々ご迷惑をお掛けしますが皆さんどうぞよろしく！

各種合格者

△B検三級▽

- | | |
|-------|-------|
| 井田 一邦 | 伊藤 忠倫 |
| 上松 茂信 | 梶 俊太 |
| 木下 晋史 | 佐々木葉子 |
| 竹村 利香 | 遠山 博志 |
| 平栗 康伸 | 本田 章吾 |

△簿記検定▽

- 三級 佐々木葉子
四級 竹村 利香 林 奈緒美

(七月三日現在)

編集後記

本紙第一面下欄(コーナー)に「南向きの大きな窓」というタイトルを銘々させていたのは、確か創刊の三号か四号であったと思う。学生や同窓生からの信頼の厚さは勿論だが、圧倒的な女性ファンを中心としたからも慕われ愛される林先生のお人柄と、南側に向いた大きな窓から暖かな陽の降り注ぐ校長室の雰囲気、このタイトルに表現させていた。そのコーナーに拙文を寄せることに抵抗もあって、編集委員には固辞したが、これも役割のひとつと、恥を忍んで筆を執ることになった。

背伸びをしてみても到底届くものでもないが、幾らかでも近づくことが出来ればと、そしてまた、明るい笑顔のこぼれるキャンパスに、未来に希望輝くキャンパスに、との願いを込めて。(榎原)

伝言板

- (7月)
 - 22日～8月27日 夏休み
 - 23日 ビジネス文書技能検 定
- (9月)
 - 15日 敬老の日
 - 23日 秋分の日
 - 30日 日商ワープロ検定
- (10月)
 - 2日～6日 前期定期試験
 - 10日 体育の日
 - 15日 情報処理技術者試験
- (11月)
 - 3日 文化の日
 - 12日 秘書技能検定
 - 19日 日商簿記検定ペン字検定
 - 23日 勤労感謝の日
- (12月)
 - ビジネス能力検定
 - 2日 日商ワープロ検定
 - 10日 情報処理活用能力検 定
 - 17日 ビジネス文書技能検 定
 - 23日～1月7日 冬休み

ある日、こんなメールが届いた。「七月二十一日までに新聞が出せないようなら、夜中までかかって、仕事は全部一人でやること。」これを見た時、本当に焦りはじめた。「もっと早く仕事を始めるべきだった。」と・・・いつも新聞を作るとき必ず思うことは、「何で作らなければいけないのだろうか。」ということである。毎回書いていることではあるが、この新聞を作る気にはなれない。いや、作りたくはないのだ。でも、作らねばならない・・・今回の『UP-LE』は、今まで以上に苦労しました。「ただ作るだけ」と言ってしまうのは簡単なのですが、どこに何を配置するか。また、どんな記事を載せるのか。EPC・EPCそんな事を考えながら作るということは本当に大変な事なんです。だから、皆さんには最後まで読んでもらいたいと心から思っています。終わりに、長い間読んでくださった皆様ありがとうございます。簡単なものになってしまいましたが、これを編集後記とさせていただきます。(広報出版委員会)